

ユダヤ人の中に偽教師がいた。その考えが間違いであることを示すために第二コリント人への手紙を書いた。サタンは教会が分裂をさせるようにしている。サタンは律法の方に流れさせるようにする。また、献金、献身の重要性をわからないようにさせる。神様の恵み、聖霊の力によって私たちの献身をするべきである。

1.新しい契約の者	2.聖霊の者	3.仕える者
▲私たちが働き人になるためには、新しい契約の人にならなければいけない。 1)エレ 31:31-33(見よ。その日が来る。―主の御告げ。―その日、わたしは、イスラエルの家とユダの家とに、新しい契約を結ぶ。その契約は、わたしが彼らの先祖の手を握って、エジプトの国から連れ出した日に、彼らと結んだ契約のようではない。) (1)福音のことを「新しい契約」と言っている。 (2)古い契約(初めの契約)―石の板に記された契約を守る事→モーセの律法 牛をほふって契約の血を流す事 ＊イスラエル人は古い契約をことごとく破って様々な苦しみを受ける。 ＊神様は、人間には古い契約を守る事を出来ないのを見せられる。 (3)新しい契約―イエス・キリストを通して私たちを救い出すこと。 2)へブ 8:9-10(彼らがわたしの契約を守り通さないの、わたしも、彼らを顧みなかったと、主は言われる。それらの日の後、わたしが、イスラエルの家と結ぶ契約は、これであると、主が言われる。わたしは、わたしの律法を彼らの思いの中に入れ、彼らの心に書きつける。わたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる。) 3)ローマ 10:9-10(人は心に信じて義と認められ口で告白して救われるのです) (1)心で信じて、口で告白をすることによって救われることができる。 (2)主の御名を呼ぶものは誰でも救われる(ローマ 10:13)―新しい契約 4)旧約時代:契約を結ぶ際に牛の血を注いだ(出 19:5-6、出 24:7-8)。 5)新約時代:イエス様の血を持って契約を結ぶ―マタ 26:28(わたしの契約の血です。罪を赦すために多くの人のために流されるものです。) 6)Ⅱコリ 3:3(あなたがたが私たちの奉仕によるキリストの手紙であり、墨によってではなく、生ける神の御霊によって書かれ、石の板ではなく、人の心の板に書かれたものであることが明らかだからです。) ＊旧約の律法は、石の板に書かれた。新しい契約は心の板に書かれた。 (1)Ⅱコリ 3:6(神は私たちに、新しい契約に仕える者となる資格を下さいました。文字に仕える者ではなく、御霊に仕える者です。文字は殺し、御霊は生かすからです。) ・「文字」―律法―人間には守ることができない→私たちを殺す。 ・「御霊」(聖霊)―私たちに契約を守らせる→私たちを生かす。 ＊私たちの信仰が守られる為に、聖霊が私たちの内におられる。	▲心の板に書き記されたものが新しい契約。 1)エゼ 36:26-27(あなたがたに新しい心を与え、あなたがたのうちに新しい霊を授ける。わたしはあなたがたのからだから石の心を取り除き、あなたがたに肉の心を与える。わたしの霊をあなたがたのうちに授け、わたしのおきてに従って歩ませ、わたしの定めを守り行なわせる。) (1)人間の力では律法を守る事も正しい歩みも出来ない→だからこそ、キリストを信じた時から聖霊を送られた。 (2)主の霊が入ると生き返る(エゼ 37:14)。 2)ローマ 8:2(キリスト・イエスにある、いのちの御霊の原理が、罪と死の原理から、あなたを解放したからです。) (1)私たちはキリストと聖霊によって救われた。 (2)私たちは自分の力でなく、聖霊の力で生きていく。 (3)ローマ 8:3-4(肉に従って歩まず、御霊に従って歩む私たちのの中に、律法の要求が全うされるためなのです。) (4)肉に従って歩む―この世の努力、自分の方法→× ⇔聖霊の方法で歩む - 聖霊様が私たちの内に共におられる事を認める(Ⅰコリ 3:16)。聖霊が律法を成就→○ (5)律法主義 - 律法を守る事のみで救われる→× ⇔律法 - 神の御言葉→○ (6)御霊が共にいる―三位一体の主が共に(父、御子、聖霊)―神の力で全て成し遂げられるようになっている。 (7)深い呼吸をするたびに聖霊が共にいることを味わう。 (8)聖霊の 4 つの働き ①救いが奪われないように最後まで救われるようにする ・イエス様と私を一体にさせる(ヨハ 15:5)。 ・祈りが出来るように助けて下さり、信仰が強くなる。 ②律法を守らせる―キリストに似た姿へ変える。 ③力を与えて下さる―知恵、力、健康、体力を下さる。 ④伝道、宣教(世界福音化)をさせて下さる。	▲聖霊の力で福音に仕える働き人とする。 1)Ⅱコリ 5:17-19(神は、キリストによって、私たちをご自分と和解させ、また和解の務めを私たちに与えてくださいました。) (1)「和解の務め」―神と人を和解させる。 →福音を伝えてこそ和解が成立する。 (2)和解の務め―聖徒に与えた伝道の務め ①レムナント―子どもから青年まで生かす。 ②新しい家族 - EBS 養育→使役者になるまで ③現場地教会―聖徒が現場や家で集まる。 ＊福音の働き人になれば全てついてくる。 - Ⅱコリ 4:5(私たちは自分自身を宣べ伝えるのではなく、主なるキリスト・イエスを宣べ伝えます。私たち自身は、イエスのために、あなたがたに仕えるしもべなのです。) 2)献金 - Ⅱコリ 8:9(すなわち、主は富んでおられたのに、あなたがたのために貧しくなられました。それは、あなたがたが、キリストの貧しさによって富む者となるためです。) (1)イエス・キリストによって富む者となる。 - キリストが解決されたので貧しくならない。 (2)どうしたら実質的に富む者になるのか。 ①福音の伝達者になれるように祈る。 ②献金において献身をするように。 - Ⅱコリ 9:6-7(少しだけ蒔く者は、少しだけ刈り取り、豊かに蒔く者は、豊かに刈り取ります。ひとりひとり、いやいやながらでなく、強いられてでなく、心で決めたとおりにしなさい。神は喜んで与える人を愛してください。) ・献金は種まき - 蒔いた分だけ刈り取る。 ・献金の祝福を味わうように。 ▲結論 - 私は全て与えられたので味わうのみ ①聖霊が共におられることを信じて祈る。 ②祈り-御言葉を思い出す(御言葉に従えるように聖霊の助けを求める)。 ③神様の願いを考える-聖霊に満たされる。 ④深い祈りの中に入る(Ⅱコリ 12:1-4)。

現場地教会(2019年7月5日～2020年7月11日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「私たちは新しい契約に仕える者」(Ⅱコリ 3:3-11)

【讚美】 427 日ごとよろこび

【祈り】

①教会の祈りの課題

- ・元旦メッセージ:「サタンを踏み砕く」ローマ 16:20、
「次世代を生かす歩みとなる 30 年」ローマ 16:25-27
 - ・御国イザヤ牧師に聖霊充滿と 5 つの力が与えられるように。
- ②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム】

【祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

福音宣教教会 祈り題	1. 福音宣教教会(ローマ 16:20、25-27) 2. 主任牧師(使徒 6:4、アモ 3:7、創世記 18:17) 3. レムナント(イザヤ 6:13) 4. 癒し(使徒 19:8-20) 5. 日本神学校、東日本神学校(Ⅱ列 6:8-23) 6. 200 都市(創世記 41:36-38) 7. 1000 大学(使徒 19:9-10) 8. 日本総会教会(使徒 6:4、コロ 4:2-3) 9. 日本 8000 教会(使徒 17:1-3) 10. 本部、柳牧師(138、14、24、25、00、237) 11. 日本 2%福音化(使徒 18:9-10) 12. 世界 237 宣教、宣教師(マタ 24:14、使徒 1:8)
契約の祈り (主日礼拝)	1. 熱心や努力を要求して罪に定める古い契約ではなく、ただ恵みによる福音の信仰によって救われる新しい契約をくださったことを感謝します。 2. 聖霊様が共におられることを覚えるとき、①キリストと Oneness する信仰、②神様と人を愛する人格、③タラントと力の賜物をくださり、④世界福音化する弟子にされることを信じます。 3. 御霊の剣である御言葉を黙想する深い祈りによって力を受け、①伝道使役・Rt 運動・現場地教会で神様と人を和解させる伝道者、②献金で光の経済を回復する献身者となり、新しい契約に仕える者になりますように。
お知らせ	1. 7/22(水)-24(金) 世界宣教大会(福音宣教教会) 2. 8/12(水)-14(金) 世界レムナントリーダー修練会(福音宣教教会) 3. 8/21(金)-23 日(日) 世界レムナント大会(福音宣教教会) 4. 金沢教会堂の購入のためにお祈りを願います。 5. キリスト保育園の園児が 50 人以上集まるようお祈り願います。 6. インド、アフリカ、南米でコロナが落ち着くようお祈り願います。 7. 来週は世界宣教献金があります。
福音宣教教会 主管牧師：御国イザヤ 名古屋市中区栄 5 丁目 23-8 / tel:052-238-6003 主日(日曜)1 部礼拝 7:00 / 2 部礼拝 10:00 / 3 部礼拝 12:00	